

高松市新総合計画（仮称）基本構想（原案）についてのパブリック・コメント

注釈

提出いただいた意見は趣旨を変えない範囲内で、簡略化または文言等の調整をしているものがあります。

基本構想原案の内容等に対する意見

No.	意見項目	市の考え方
1	<p>序論・1 総合計画策定の目的 1ページの4行目「少子・高齢社会の到来などの時代の潮流や」を</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「少子・高齢化の進行」または「少子・高齢社会の到来」にしてはどうか。</p> <p>【理由】 ここでの「時代の潮流」という言葉はあまり適さないのではないか。 12行目での使い方が適していると思う。</p>	<p>4ページの「6 時代の潮流」に記載しているとおり、今日の時代の潮流については、「(1)人口減少、少子・高齢社会の到来」ほか6つの項目で表しています。御意見のあった1ページの4行目については、「少子・高齢社会の到来」を時代の潮流の例示として表現しているものです。</p>
2	<p>序論・2 総合計画の名称 どこにでもありそうな名称なので、もっと総合計画の方針の特徴を表現したものが良いと思う。</p> <p>【理由】 地方分権時代に行政と市民力、地域力を結集し、中枢拠点性の強化とともに、安全に心豊かに生きられる州都・高松を目指すという意味合いを表現したものを望みたい。</p>	<p>合併により市域や人口が増大した新・高松市の新しいまちづくりおよび市政運営の基本方針として策定する今回の総合計画の名称については、本市の目指すべき都市像「文化の風がおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」や、この都市像を実現するための6つのまちづくりの目標など、総合計画の内容を集約して表現しているものです。</p>
3	<p>基本構想・4 施策の大綱 18ページの政策「基本的人権を尊重する社会の確立」の施策として、「暴力のない社会づくり」または「暴力を根絶するための基盤づくり」を追加する。</p> <p>【理由】 「暴力」は重大な人権問題であるが、一言も触れられていない。男女間の暴力、親子間の暴力、子ども同士のいじめ、高齢者に対する暴力など、あらゆる暴力の根絶に向けての取組みが心豊かな人と文化を育むまちづくりにつながるのではないかと。</p> <p>24ページ・政策 「基本的人権を尊重する社会の確立」 「・・・様々な人権問題の解決に向け」を</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「・・・様々な人権問題の解決や、あらゆる暴力の根絶に向け」にしてはどうか。</p> <p>【理由】 上記の施策の大綱における施策として、「暴力のない社会づくり」または「暴力を根絶するための基盤づくり」の追加が無理であれば、ここで、文言を追加してほしい。</p>	<p>男女間の暴力や親子間の暴力など、あらゆる「暴力」が重大な人権問題であることは間違いのない事実ですが、「暴力」は様々な人権侵害の事象のひとつであることから、「人権を大切にする社会づくり」に包括しています。</p>

No.	意見項目	市の考え方
4	<p>基本構想・4 施策の大綱 18ページの政策「男女共同参画社会の形成」の施策について、「男女共同参画の社会づくり」を「男女共同参画の意識づくり」に変更するとともに、「あらゆる分野への男女共同参画の推進」を追加する。</p> <p>【理由】 「男女共同参画社会の形成」も「男女共同参画の社会づくり」も同じ意味である。形成には「意識づくり」と「あらゆる分野への男女共同参画の推進」が重要課題であるとともに、参画プランとの整合性を図る必要があるのではないかと。</p>	<p>男女共同参画社会の形成を図るためには、様々な機会を通じての意識啓発やあらゆる分野への参画の推進が必要であると認識しています。</p> <p>総合計画基本構想の策定に当たっては、「たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）」などの分野別中期計画の趣旨を取り入れながら原案として取りまとめたものであり、総合計画の推進に当たっては、分野別中期計画との連携を図りながら、進行管理に努めていきたいと考えています。</p>
5	<p>25ページ・政策 「男女共同参画社会の形成」 「男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画市民フェスティバル」を</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「男女共同参画社会を形成するため、男女共同参画センター事業、市民フェスティバル」に変更する。</p> <p>「家庭や職場など、あらゆる分野への参画の促進や、共に豊かで安心できる生活・環境づくりを推進し、男女共同参画の社会づくりを進めます。」を</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「家庭・地域・職場など、あらゆる分野への男女共同参画の促進や、男女が共に自立し、豊かで安心できる生活・環境づくりを推進します。」に変更する。</p> <p>【理由】 文章の初めと終りが同じような表現になっている。意識啓発において、男女共同参画センター事業が大きな役割を占めている。また、後半の部分は、参画プランの表現が良いのでそれを引用する。</p>	<p>意識啓発を図るための様々な機会の代表的な例示として「男女共同参画市民フェスティバル」を挙げたものであり、これ以外のものについては、「など」で表現しています。</p> <p>「たかまつ男女共同参画プラン（改訂版）」については、基本構想を具体化する分野別計画として位置付けており、総合計画における実施計画である「まちづくり戦略計画」との連携を図る中で、男女共同参画社会の形成に努めていきたいと考えています。</p>